

SAFTY DATA SHEET

March 8, 2022

1. 会社情報

製品名	OSHIROX 水性エポキシプライマー(OXC-W/EPO/HB) 硬化剤
会社名	株式会社 OSHIROX
住所	〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋 4-1-55
部署	研究開発部
電話 / FAX 番号	06-6690-7372 / 06-6690-7373

2. 危険有害性

物理的・化学的危険性:	可燃性液体;	区分 3
健康に対する有害性:	急性毒性	区分 4
	経口;	分類できない
	経皮;	分類できない
	吸入;	区分 1
	皮膚腐食性/刺激性;	区分 1
	重篤な眼の損傷/刺激性;	分類できない
	呼吸器感作性;	区分 1
	皮膚感作性;	分類できない
	生殖細胞変異原性;	区分 1
	発がん性;	分類できない
	生殖毒性;	区分 1
	特定標的臓器 / 全身毒性 - 単回;	分類できない
	特定標的臓器 / 全身毒性 - 反復;	区分 1(中枢神経系、全身毒性、視覚器)
		区分 2(肺)
		区分 3(麻酔作用)
環境に対する有害性:	吸引性呼吸器有害性;	分類できない
	水生環境有害性: 急性;	分類できない
	慢性;	分類できない
	オゾン層への影響;	分類できない

危険有害性絵表示:



注意喚起語: 危険物

危険有害性情報:

- ・ 引火性液体及び蒸気
- ・ 飲み込むと有害
- ・ 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- ・ 重篤な目の損傷
- ・ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・ 水生生物に毒性

- ・長期継続的影響により水生生物に毒性
- ・長期ないし反復暴露による臓器(中枢神経系、視覚器)の障害

注意書き:

安全対策:

- ・容器を密栓しておくこと。
- ・熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・容器を接地すること/アースをとること。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと
- ・使用前に取扱説明書を入手すること
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- ・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと
- ・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと
- ・環境への放出を避けること。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること

応急処置:

- ・火災の場合: 消火するために炭酸ガス消火器、泡消火器及び粉末消火器を使用すること。
- ・皮膚(又は髪)に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- ・皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。
- ・眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当を受けること。
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。
- ・気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。
- ・漏出物を回収すること

保管:

- ・施錠して保管すること。

廃棄:

- ・内容物や容器を、国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って、都道府県知事の許可を受けた専門の業者に廃棄を委託する。

3. 組成 / 成分情報

単一化合物・混合物の区分: 混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.
メタキシリレンジアミン	7.9	108-67-8
メタノール	<0.3	1330-20-7
変性脂肪族ポリアミン	<1	1477-55-0

4. 応急処置

吸入した場合: 直ちに新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで被い、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合は人工呼吸を行い、呼吸困難の場合は酸素吸入を行う。

皮膚に付着した場合: 直ちに石鹼を用いて多量の水で速やかに洗い流す。汚染された衣服を直ちに脱ぎ捨てる。皮膚に刺激が残る場合は医師の診察を受ける。

眼に付着した場合: 直ちに清浄な水で最低 15 分以上眼を洗浄する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水が行き渡るように洗浄する。洗浄後医師の手当を受ける。

誤飲した場合: 無理に吐かせないで、医師の手当を受ける。意識が無い場合には何も与えないこと。

応急措置をする者の保護: 適切な保護具(保護メガネ、保護マスク、手袋等)を着用する。換気を行う。

5. 火災時の処置

有効な消火方法: 炭酸ガス、粉末消火剤および乾燥砂。

特有の消火方法: 棒状水を消火に用いてはならない。

火災の場合: 区域より退避させ、爆発の危険性に応じ、離れた距離から消火すること。

消火を行う者の保護: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項:

- ・ 作業の際は適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグルなど)を着用する。
- ・ 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
- ・ 付近の着火源・高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
- ・ 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

環境に対する注意事項:

- ・ 下水道や河川などには洗い流さないこと。
- ・ 封じ込めおよび洗浄方法:
 - ・ 少量の場合、土砂、ウエス等で吸着させて空容器に回収し、産業廃棄物として破棄する。
 - ・ 大量の場合、漏出した液は土砂等で流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収し、産業廃棄物として破棄する。河川、水道等に排出されない様に注意する。
 - ・ 衝撃、静電気に備えて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
 - ・ 残りをウエスなどで拭き取る。

7. 取り扱いおよび保管

取り扱い:

- ・ 換気のよい場所で取り扱う。
- ・ 容器はその都度密栓する。
- ・ 使用中および蒸気が無くなるまでは全てのガスの導線、電子着火源、および全ての着火源から遮断すること。
- ・ 皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・ 下水道や配水設備への流出は避けること。
- ・ 取扱時は適切な保護具を着用し、接触や吸入を避けること。
- ・ 局所排気装置を使用すること。

保管:

- ・ 蓋をしっかりと閉め、風通しのよい冷暗所に保管すること。
- ・ 熱源、火気、点火源、および直射日光から避けること。
- ・ ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、および酸化性物質との接触並びに同一場所での保管を避ける。

8. 暴露防止措置 / 保護措置

管理濃度/許容濃度

成分名	管理濃度	許容濃度
メタキシリレンジアミン	-	C 0.1mg/m ³
メタノール	200ppm	200ppm
変性脂肪族ポリアミン	-	-

設備対策:

- ・ 取扱設備は防爆型を使用する。
- ・ 排気装置をつけて、蒸気が滞留しないようにする。
- ・ 液体の輸送、汲み取り、攪拌などの装置についてはアースを取るよう設備とすること。
- ・ 取扱の場所近くには、高温、発火源となるものが置かれられないような設備とすること。
- ・ 腐食物質に、作業車が直接触れたり、曝露したりしないような配慮をすること。
- ・ 屋内塗装作業の場合は、自動塗装機などを使用する等作業者が直接曝露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が曝露から避けられるような設備とすること。蓋をしっかりと閉め、風通しのよい冷暗所に保管すること。

保護具

- ・ 呼吸用保護具: 防毒マスク(有機ガス用)を着用する。
- ・ 保護眼鏡: 飛散する恐れがある場合には普通型眼鏡またはフェイスガードを着用する。
- ・ 保護手袋および保護具: 耐薬品性、耐油性保護手袋、不浸透性安全靴、およびエプロンまたは長袖作業着を着用すること。
- ・ 通電靴を着用する。

9. 物理的・化学的性質

外観:	常温にて液状
臭い:	アミン臭
pH:	10.8~11.4
融点、凝固点:	情報なし
沸点、初留点と沸騰範囲:	64.7~139.0°C
引火点:	29.5°C
爆発限界 (n air, vol.):	下限 6.0vol% 上限 36.0vol%
蒸気圧:	16,796Pa(25°C)
蒸気密度:	情報なし
比重(相対密度):	0.930~1.130(25°C)
溶解性:	情報なし
オクタノール/水分配係数	情報なし
自然発火温度	464°C
分解温度	情報なし

10. 安定性および反応性

安定性:	常温付近では危険な反応はしない。
回避事項:	加熱、空気、湿気、水との接触。
混触危険物質:	酸化剤、酸類
有害性分解物:	CO, NO _x 、窒素化合物、その他低分子モノマー等

11. 毒性情報

有害性情報

急性毒性

メタ=キシレンジアミン

LD50(経口):660mg/kg

LD50(経皮):2000mg/kg

LC50(粉塵):0.8ppm

メタノール

LD50(経口):1400mg/kg

LD50(経皮):15800mg/kg

LC50(蒸気):22500ppm

皮膚腐食性・刺激性

メタ=キシレンジアミン 区分1

眼損傷性・刺激性

メタ=キシレンジアミン 区分1

メタノール 区分2

皮膚感作性

メタ=キシレンジアミン 区分1

メタノール 区分外

生殖細胞変異原性

メタ=キシレンジアミン 区分外

メタノール 区分外

生殖毒性

メタノール 区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回曝露)

メタ=キシレンジアミン 区分1 区分2

特定標的臓器/全身毒性(反復曝露)

メタノール 区分1 区分3

12. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

生体毒性:	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

成分名	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)	オゾン層への有害性
メタ=キシレンジアミン	区分3	区分3	-
メタノール	区分外	区分外	-
変性脂肪族ポリアミン	-	-	-

13. 廃棄上の注意

破棄に関する安全取り扱い情報:

- ・ 下水道、地表、または水域に破棄しないこと。適切な破棄方法:
- ・ 焼却装置を用いて焼却するが、引火性液体であるため特に注意すること。
- ・ 国や自治体の規則に従うこと

14. 輸送情報

輸送機や輸送手段に応じた予防策:

- ・ 発火源や酸化性物質から遠ざけること。
- ・ 国際連合危険物輸送勧告および国際協定:

国連分類: 3 (引火性液体)
国連番号: 2733
指針番号: 132
国連輸送名: アミン類(引火性、腐食性)
国連分類: クラス3(引火性液体)
容器等級: III
国や自治体の規則に従うこと。

15. 適用法令

消防法:	危険物 第4類 第2石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ
労働安全衛生法:	危険物・引火性のもの 有機溶剤中毒予防規則 第2種有機溶剤等 表示対象物質、通知対象物質
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当せず
化学物質審査規制法(化審法)	優先評価化学物質
船舶安全法	引火性液体類
航空法	引火性液体
通達	労働基準局長通達 基発第 477 号の 2

16. その他情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う業者に提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずる必要があることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。したがって本データそのものは安全の保証書ではありません。また上記情報は現時点で弊社での経験および知見に基づいていますが、完全なものではありません。